

TSR情報 2023 夏季特集号

東京商工リサーチが厳選する優良企業紹介

「経営者に訊く事業特性と 今後の成長戦略」及び 「社会に新たな価値を生み出す 製品・サービス」

全国版・新設法人数から見た不動産業「活性度」調査

～不動産業から見た「活気のある街」はここだ！～

地区別利益（非上場）ランキング

持続可能な社会の創出に 高い技術と強い志で貢献

株式会社インテクト

代表取締役社長

かなまる なおみき
金丸 直幹

Profile

東証一部上場企業グループの総合不動産、再生可能エネルギー事業会社の代表取締役社長を経て、2017年株式会社インテクト代表取締役に就任。グループ会社の管理や投資、開発事業を行う株式会社NAXTの代表取締役社長を兼任。



再生可能エネルギーで 持続可能な社会を創出

私どもインテクトは、「自然環境の循環を活かした持続可能な社会や施設を創出する」という確固たる理念のもと、「再生可能エネルギー事業」を主軸に「不動産業」や「建築事業」を展開しています。

「再生可能エネルギー事業」は、主に太陽光発電所の企画開発、設計工事やオペレーション、メンテナンスなどを行っておりますが、最近は売電よりも自家消費を目的とする企業のお客様が増えました。やはり、SDGs（持続可能な開発目標）やESG投資、脱炭素の潮流を受け、再生可能エネルギー由来の電力を使わないとビ

ジネスの継続が難しくなってきたことが一因ではないでしょうか。また、電気料金が高騰したため、自ら発電所を建設して自家消費した方が結果的にコストを下げられるという事情もあるでしょう。年間の電気代が数千万～数億円単位で上がった企業もあると聞いていますから、これはとても切実な問題です。加えて、世界情勢や日本

のエネルギー事情を鑑みると、将来的に電気代は上がりこそすれ下がる見込みは少ないですので、このタイミングで自家消費型太陽光発電システムを導入するのは妥当な判断なのかもしれません。

長く安定して運用できる 太陽光発電所を提案

もちろん、弊社以外にも太陽光発電所の建築を手掛けている企業はございますが、我々の特徴は「不動産事業」と「建築事業」と合わせることで、土地探しから設計・建築、メンテナンスまでを一手に引き受けられる点です。また、多くの過程を請け負っている分ナレッジも豊富にあり、事前に適切な運用計画を提案することも大きな強みになっています。

たとえばソーラーパネルを設置するとなると、まずはビルの屋上など自社の敷地内に設置するオンサイト型を検討します。次に、地代の安い遠隔地に設置して送電するオフサイト型を検討しますが、それぞれにメリット・デメリットがあります。弊社ではお客様の電気の利用状況や事業規模、今後の展望などを詳しくヒアリングし、メンテナンスコスト、保険料、事業税などをしっかりシミュレートした上で適切な方法を割り出します。さらに、利用可能な補助金を調べた上で最適なスキームを提案しますから、かなり実現性が高く、お客様からも高い評価をいただいています。やはり、太陽光発電所の運用期間は20～30年と考えられていますから、ランニングコストなどを考慮した長期的な視点で計画する必要があります。

地熱発電所や天文台の建築 未来に貢献する事業を展開

なお、「再生可能エネルギー事業」に関しては太陽光発電以外に

地熱バイナリー発電も手掛けておりまして、今年の夏には大分県別府市に温泉の熱源を使ったバイナリー発電所が完成する予定です。発電に使った温泉は、地域の方々に供給できるようになっておりますので、循環型社会のモデルケースになるのではないかと期待しています。「再生可能エネルギー事業」と「不動産事業」のシナジーを活かした、弊社ならではのプロジェクトとして進めているところです。

また、「建築事業」の一環として、東京大学の「アタカマ天文台PJ」という一大プロジェクトに以前から関わってまいりましたが、こちらにも上棟し、最終段階です。これは、チリ共和国のアタカマ砂漠にそびえるチャントール山の頂に、世界最高水準である口径6.5mの赤外線望遠鏡を設置するというプロジェクトで、標高5,640mという世界で最も高いところにある天文台とされており、専門的で高い技術が求め

られる上に厳しい環境下で作業を行う非常に難易度の高いプロジェクトでしたが、宇宙・人類の新たな発見になるテーマがあり、強いやりがいを持って携わっております。

ただ、弊社としてはこれで終わりではなく、これらのプロジェクトで培った経験を今後も活かしていきたいと考えています。再生可能エネルギーを活用した街づくりや不動産開発、建築事業に関わりながら成長し、持続可能な社会や施設の創出に貢献していきたいと思っております。



ルーフトップ太陽光発電システム



TAO山頂観測施設の完成予想図

画像協力：東京大学TAOプロジェクト

企業名：株式会社インテクト
 TSR 企業コード：30-060024-0
 事業内容：不動産事業、再生可能エネルギー事業、建築事業を全国で展開
 設立：2014年7月
 住所：〒104-0031
 東京都中央区京橋 2-11-6 京橋弥生ビル 5F
 TEL：03-6263-0228
 WEB：http://intellect-jp.com/



既存の実績の高い評価によるカーボンニュートラル案件数が増加し事業の成長が続く。